

東京大学医科学研究所倫理審査委員会第一委員会 令和2年度第6回議事要旨

日 時： 令和2年10月15日（木） 10：00～10：45
場 所： 双方向の円滑な意思疎通が可能な遠隔会議システムを利用したビデオ会議
出席者： 長村（文）委員長
成澤、大津、佐々、加藤、井元、平田、井上の各委員
欠席者： なし
陪席者： 研究倫理支援室神里准教授、佐藤学術支援専門職員、有澤特任研究員、
福岡研究支援課長、研究推進チーム堀口係長、三谷一般職員、松岡一般職員

（議事）

1. 倫理審査申請書の審査について

(1) 2020-39（新規）「COVID-19における免疫機能に関する解析」

（申請者：感染症分野・教授・四柳 宏）

研究分担者である古賀 道子 助教 から、本件の申請内容および事前審査による委員からの指摘への対応について説明があり、適切に修正がなされていることを確認した。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

(2) 2020-40（新規）「腫瘍の遺伝子発現解析に関する研究」

（申請者：抗体・ワクチンセンター・特任教授・醍醐 弥太郎）

申請者である醍醐 弥太郎 特任教授 から、本件の申請内容および事前審査による委員からの指摘への対応について説明があり、適切に修正がなされていることを確認した。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

(3) 2020-41（新規）「遺体における新型コロナウイルスの感染性に関する評価研究」

（申請者：ウイルス感染分野・教授・河岡 義裕）

研究分担者である岩附 研子 助教 から、本件の申請内容および事前審査による委員からの指摘への対応について説明があり、適切に修正がなされていることを確認した。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

(4) 2020-37（新規）「循環腫瘍DNAを用いた抗EGFR抗体治療に誘導される新規遺伝子変異の同定と数理モデルを用いた耐性化予測（後方視研究）」

（申請者：ゲノム医科学分野・教授・柴田 龍弘）

研究分担者である新井田 厚司 講師 から、本件の申請内容および事前審査による委員からの指摘への対応について説明があり、適切に修正がなされていることを確認した。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

(5) 2020-38（新規）「胃癌早期発見を目的とした新規バイオマーカー探索研究」

（申請者：疾患プロテオミクスラボラトリー・准教授・尾山 大明）

申請者である尾山 大明 准教授 から、本件の申請内容について説明があった。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

(6) 2020-10（変更）「新型コロナウイルス感染患者の回復期における細胞外微粒子および免疫応答解析」

（申請者：ワクチン科学分野・教授・石井 健）

本件の変更内容および事前審査による委員からの指摘への対応について、適切に修正がな

されていることを確認した。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

(7) 29-74 (変更) 「バイオバンク・ジャパンの運営・管理と個別化医療の実現に向けた疾患バイオマーカー探索」

(申請者：腫瘍抑制分野・教授・山梨 裕司)

本件の変更内容について、審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

なお、本研究の研究分担者である井元委員は、本件の審議・採決に不参加であった。

(8) 30-55 (変更) 「自家周産期付属物由来細胞を活用した新規細胞治療法の開発」

(申請者：セルプロセッシング・輸血部・部長/准教授・長村 登紀子)

本件の変更内容および事前審査による委員からの指摘への対応について、適切に修正がなされていることを確認した。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

なお、本研究の関係者である長村委員長は、本件の審議・採決に不参加であり、本件の議事進行は、井元副委員長により行われた。

2. 修正等の報告

委員長から、以下の申請について委員会指摘事項に対する修正の承認について説明があり、了承された。

<令和元年度>

・2019-55 (差替え) 【パネルB】

「ウイルス感染に応答して発現するヒト遺伝子のトランスクリプトーム解析」

(申請者：システムウイルス学分野・准教授・佐藤 佳)

<令和2年度>

・2019-71 (変更) 【パネルA】

「新型コロナウイルスの制圧にむけた解析」

(申請者：ウイルス感染分野・教授・河岡 義裕)

・2020-1 (変更) 【パネルA】

「血液疾患の臨床ゲノム解析研究」

(申請者：血液腫瘍内科・助教・横山 和明)

・2020-33 【パネルA】

「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査結果を踏まえた医療需給シミュレーション、および適正医療の提供体制の検討」

(申請者：健康医療インテリジェンス分野・教授・井元 清哉)

(審査依頼：2020-33-01：福島県立医科大学)

3. 迅速審査の報告

委員長から、以下の申請について迅速審査により承認された旨説明があり、了承された。

・2019-85 (変更)

「ヒト・動物・環境からのA型及びE型肝炎ウイルス検出と塩基配列解析」

- (申請者：感染症分野・教授・四柳 宏)
(審査依頼：2019-85-07：札幌北榆病院)
- ・ 30-60 (変更) 【パネル A】
「関東造血幹細胞移植共同研究グループ (KSGCT) 移植患者データベース作成調査研究」
(申請者：血液腫瘍内科・准教授・高橋 聡)
 - ・ 2020-5 (変更) 【パネル B】
「COVID-19 症例についての臨床的検討」
(申請者：感染症分野・教授・四柳 宏)
 - ・ 30-97 (変更) 【パネル B】
「悪性腫瘍に対するネオ抗原ペプチドパルス樹状細胞を用いた個別化ワクチン療法の開発 - 製法開発に関する研究 -」
(申請者：血液腫瘍内科・准教授・高橋 聡)
 - ・ 2019-6 (変更) 【パネル A】
「ヒト難治癌の特性解析と薬剤評価系の構築」
(申請者：再生医学分野・教授・谷口 英樹)
 - ・ 2020-27
「臍帯血移植後の末梢血赤芽球の出現は予後に影響を与えるか？」
(申請者：血液腫瘍内科・助教・小沼 貴晶)
 - ・ 2020-26
「染色体予後中間・不良リスクの寛解期急性骨髄性白血病における臍帯血移植と HLA 半合致血縁者間移植の傾向スコアマッチングを用いた比較」
(申請者：血液腫瘍内科・助教・小沼 貴晶)
 - ・ 30-46 (変更)
「大腸腫瘍患者における様々な臨床検体でのバイオマーカーの探索」
(申請者：感染症分野・教授・四柳 宏)
 - ・ 30-93 (変更) 【パネル B】
「感染症を合併した患者における微生物の解析」
(申請者：感染症分野・准教授・堤 武也)
 - ・ 2020-28 【パネル A】
「凝固異常症患者における診療記録を利用した観察研究」
(申請者：関節外科・講師・竹谷 英之)
 - ・ 2020-4 (変更) 【パネル B】
「COVID-19 に関するレジストリ研究」
(申請者：感染症分野・教授・四柳 宏)
 - ・ 2020-32 【パネル B】
「iPS 細胞を活用した血液・免疫難病に対する革新的治療薬の開発」
(申請者：感染症分野・教授・四柳 宏)
 - ・ 29-25 (変更)
「非小細胞肺癌におけるニボルマブ単剤療法の臨床効果と正の相関または負の相関を示すトランスクリプトーム・シグネチャーの網羅的解析」
(申請者：ゲノム医科学分野・教授・柴田 龍弘)
 - ・ 2020-29
「介入効果の高いサブグループ特定等を目的とした特定健診・特定保健指導の探索的評価研究」
(申請者：先端医療開発推進分野・准教授・野島 正寛)
 - ・ 29-42 (変更) 【パネル A】
「高精度プロテオミクスによる同種造血幹細胞移植後合併症のバイオマーカーの探索」
(申請者：分子療法分野/血液腫瘍内科・教授・東條 有伸)
 - ・ 2020-35 【パネル A】
「成人血友病患者の合併症に関する縦断的研究」

- (申請者：関節外科・講師・竹谷 英之)
- ・ 2020-34 【パネル B】
「HIV 感染者の悪性腫瘍に関する研究」
(申請者：感染症分野・助教・古賀 道子)
 - ・ 2019-75 (変更) 【パネル A】
「COVID-19:抗体獲得率に関する疫学研究」
(申請者：ウイルス感染分野・教授・河岡 義裕)
 - ・ 2019-35 (変更) 【パネル B】
「成人ランゲルハンス細胞組織球症 (LCH) の疫学研究」
(申請者：分子療法分野/血液腫瘍内科・教授/診療科長・東條 有伸)
(審査依頼：2019-35-14：鳥取大学医学部附属病院、
2019-35-15：久留米大学病院)
 - ・ 2020-4 (変更) 【パネル B】
「COVID-19に関するレジストリ研究」
(申請者：感染症分野・教授・四柳 宏)
 - ・ 2019-6 (変更) 【パネル A】
「ヒト難治癌の特性解析と薬剤評価系の構築」
(申請者：再生医学分野・教授・谷口 英樹)
 - ・ 2019-5 (変更) 【パネル A】
「ヒト iPS 細胞由来肝芽を用いた移植治療法の研究開発」
(申請者：再生医学分野・教授・谷口 英樹)
 - ・ 2019-4 (変更) 【パネル A】
「ヒト誘導多能性幹(iPS)細胞を用いたオルガノイド培養法の開発」
(申請者：再生医学分野・教授・谷口 英樹)
 - ・ 30-8 (変更)
「人工多能性幹 (iPS) 細胞を活用する疾患病態解明および治療法開発研究」
(申請者：再生医学分野・教授・谷口 英樹)
 - ・ 2020-36
「個別化医療開発のための稀少腫瘍・難治性腫瘍の遺伝子解析研究」
(申請者：臨床ゲノム腫瘍学分野・教授・古川 洋一)

4. 前回（令和2年度第4回、第5回第一委員会）議事要旨の内容について承認した。

5. その他

平田委員より、審査対象の研究計画書の中に動物実験に関する記述があったが、その部分の本委員会の審査の対象外であるか確認があった。長村委員長が、研究計画書の中に動物実験の記述が含まれてしまうことはやむを得ない場合があるため問題ないが、一般論として、動物実験は本委員会の審査の対象外であることを確認した。

以上